

令和2年6月22日
令和2年度第1回
茅ヶ崎市営住宅運営審議会（書面会議）
令和元年8月2日付諮問 継続案件
資料2-2

茅ヶ崎市営住宅等長寿命化計画
期末報告書
(案)

令和2年6月

茅ヶ崎市

目 次

1	報告書について	1
2	事業実施状況について	
2-1	本計画における事業実施状況	2
2-2	茅ヶ崎市営住宅ストック総合活用計画（2013年（平成25年）3月策定）に おける事業実施状況	4
3	市営住宅入居者の満足度調査結果	6
4	計画に基づく維持補修・改善事業の実施に対する評価	
4-1	修繕・改善に係る事業の実施状況と評価	10
4-2	建替に係る事業の実施状況と評価	11
4-3	茅ヶ崎市営住宅運営審議会による事業評価	12
4-4	茅ヶ崎市営住宅運営審議会による意見	13
(参考)	茅ヶ崎市営住宅等長寿命化計画の計画期間延伸について	14
	様式1～様式3	15～18

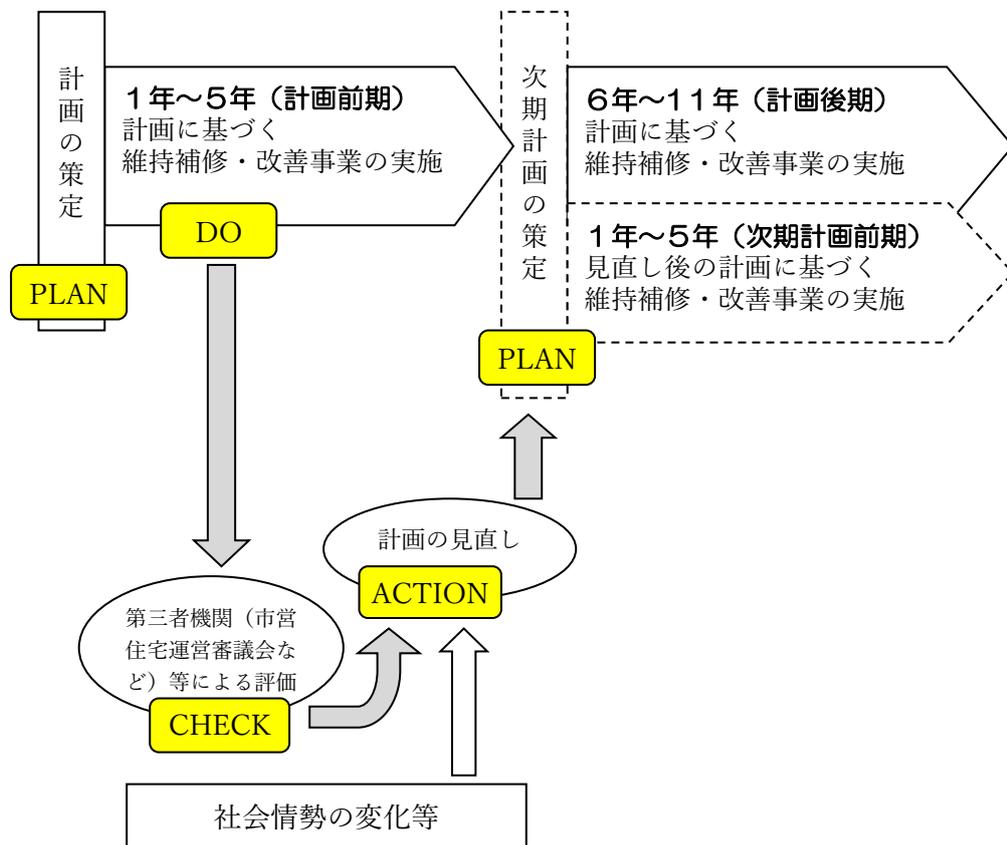
1 報告書について

「茅ヶ崎市営住宅等長寿命化計画（平成 22（2010）年 3 月策定）」（計画期間：平成 22 年～平成 31 年、以下「本計画」とする。）では本計画で位置づけた事業予定について、計画（PLAN）⇒実施（DO）⇒評価（CHECK）⇒改善（ACTION）の PDCA サイクルを確立させ、計画の進行管理を行うことが位置付けられています。

社会情勢の変化等を見据え、5 年で計画の点検・見直しを行うことと定めており、修繕・改善にかかる事業予定については、ストックの状態や計画の進捗状況等を踏まえ、必要に応じ、随時点検・見直しを行うことができるものとしております。

本報告書は、本計画に位置付けられた事業について進捗状況を評価し、とりまとめたものです。

計画の進行管理



2 事業実施状況について

2-1 本計画における事業実施状況

本計画では、修繕事業として、「香川・高田・菱沼住宅の住棟北面サッシ改修」、「今宿住宅の受水槽交換」、「松林住宅の外壁改修・屋上防水工事」を位置付け、「高田・菱沼住宅の住棟北面サッシ改修」、「今宿住宅の受水槽のうち給水ポンプ（2号機）交換」、「松林住宅の外壁改修・一部屋上防水工事」の事業が終了しています。

また、改善事業として、「香川・高田・菱沼・今宿・松林住宅の地上デジタル放送対応」、「香川・今宿住宅の三箇所給湯・浴槽の設置」を位置付け、「香川・高田・菱沼・今宿・松林住宅の地上デジタル放送対応」、「香川住宅一部の三箇所給湯・浴槽の設置」の事業が終了しています。

また、建替に係る事業^{*1}では、新規供給として「(仮称)小和田住宅」を位置づけ、令和2年度の50戸供給に向け建設を進めております。また、浜見平や香川など、「選定住宅（借上型住宅）」に5箇所の住宅を位置づけ、合計124戸を整備しました。

※1：建替に係る事業：市営住宅（直接建設型及び借上型）の供給における新規建設事業を示す。

■修繕事業

予定年度	住宅名	修繕項目	実施状況 ^{*2}
2012 (H24)	高田住宅 (16・17号棟) 菱沼住宅 (1・2号棟)	住棟北面 サッシ改修	高田住宅：2012年(H24)実施 菱沼住宅：2012年(H24)実施
2013 (H25)	松林住宅	外壁改修・ 屋上防水	外壁改修：2016年(H28)実施 屋上防水：2016年(H28)一部実施
2018 (H30)	香川住宅 (5・6・7号棟)	住棟北面 サッシ改修	未実施
2019 (H31)	今宿住宅	受水槽交換	一部実施（給水ポンプ2号機）：2016年 (H28)実施

■改善事業

予定年度	改善項目	実施状況 ^{*2}
2010～2019 (H22～31)	三箇所給湯・浴槽の設置 (香川住宅5・6・7号棟：全94戸) (今宿住宅1・2号棟：全40戸)	香川住宅：2010-2017年 (H22～29)一部実施 (実施83戸、未実施11戸) 今宿住宅：未実施
2011 (H23)	地上デジタル放送対応 (香川住宅・高田住宅・菱沼住宅・ 今宿住宅・松林住宅)	各住宅：2010年(H22)実施

■建替（新規供給）に係る事業（借上型による供給も含む）

建設年度	住宅名	実施状況 ^{※2}
2010 (H22)	2008年度（平成20年度）選定住宅 ^{※3} （浜見平）	2010年(H22)建設
2010 (H22)	2009年度（平成21年度）選定住宅 ^{※3} （香川）	2010年(H22)建設
2012 (H24)	2011年度（平成23年度）選定住宅 ^{※3} （西久保）	2012年(H24)建設
2015 (H27)	2012年度（平成24年度）選定住宅 ^{※3} （浜見平第2）	2015年(H27)建設
2018 (H30)	（仮称）小和田住宅	2018年(H30) 建設工事着工済み 2020年(R2)に 供用開始予定
2019 (R1)	2017年度（平成29年度）選定住宅 ^{※3} （浜見平第3）	2019(R1)建設
2021～2024年 (R3～R6)	香川住宅（1～4住棟）	建替
2020年 (R6)	高田住宅（1～15住棟）	用途廃止

※2：修繕・改善事業及び建替事業は、「茅ヶ崎市総合計画基本構想（平成23年3月）」や「公共施設整備・再編計画（改訂版）（平成30年4月）」と、本計画との整合性を図りながら、予算や実施年度について調整を実施。

※3：選定住宅…茅ヶ崎市借上型住宅選定会議で選定された借上型住宅

2-2 茅ヶ崎市営住宅ストック総合活用計画（2013年（平成25年）3月策定）の事業実施状況

「茅ヶ崎市営住宅ストック総合活用計画（2013年（平成25年）3月策定）」では、修繕事業として、「高田住宅の外壁改修」、「松林住宅の外壁改修・屋上防水工事」、「香川住宅の外壁塗装及びサッシ取り替え」、「今宿住宅の受水槽交換」を計画に位置付け「松林住宅の外壁塗装、一部屋上防水」及び「今宿住宅の受水槽のうち給水ポンプ（2号機）交換」の事業を実施しました。

また、個別改善事業として、「香川・今宿住宅の2箇所給湯・ユニットバス設置」を計画に位置付け、香川住宅の83戸に対し、実施しました。

建替事業として、「(仮称)小和田住宅」の建設を計画に位置付け、事業に着手しております。また、「香川住宅（1～4号棟：24戸）」の建替、「高田住宅（1～15号棟：78戸）」の解体を計画に位置付けましたが、「公共施設整備・再編計画（改訂版）（平成30年4月）」による再整備方針を受け、予定年度が変更されたため、事業を実施しておりません。

■修繕事業

予定年度	住宅名	修繕項目	実施状況 ^{※4}
2016 (H28)	高田住宅 (16・17号棟)	外壁塗装	未実施。
2016 (H28)	松林住宅	外壁塗装	2016年(H28)実施
2018 (H30)	松林住宅	屋上防水	2016年(H28)一部実施。
2018 (H30)	香川住宅 (5・6・7号棟)	外壁塗装	未実施。
2018 (H30)	香川住宅 (5・6・7号棟)	サッシ 取り替え	未実施
2019 (H31)	今宿住宅	受水槽交換	一部実施（給水ポンプ2号機）：2016年 (H28)実施

■個別改善事業

予定年度	改善項目	実施状況 ^{※4}
2013-2020 (H25～R2)	2箇所給湯・ユニットバス設置 (香川住宅5・6・7号棟：全94戸) (今宿住宅1・2号棟：全40戸)	香川住宅：2010-2017年 (H22～29)一部実施 (実施83戸、未実施11戸) 今宿住宅：未実施

■建替事業

実施年度	団地名	実施状況 ^{※4}
2016-2019 (H28~31)	(仮称)小和田住宅	2018年(H30)建設工事着工済み 2020年(R2)に供用開始予定
2017-2020 (H29-R2)	香川住宅(1~4号棟):建替	※5
2019-2020 (H31~R2)	高田住宅(1~15号棟):解体	※5

※4: 建替事業及び個別改善は、「茅ヶ崎市総合計画基本構想(平成23年3月)」や「公共施設整備・再編計画(改訂版)(平成30年4月)」、本計画との整合性を図りながら、予算や実施年度について調整を実施。

※5: 「公共施設整備・再編計画(改訂版)(平成30年4月)」による再整備方針

- ・(仮称)小和田住宅 実施年度 2018(H30)~2020年(R2)
- ・香川住宅建替 実施年度 2021(R3)~2024(R6)
- ・高田住宅解体 実施年度 2024(R6)

また、茅ヶ崎市営住宅ストック総合活用計画の進行管理における目標管理戸数534戸については、2019年度(令和元年度)に達成されました。

3 市営住宅入居者の満足度調査結果

1 調査の概要

① 調査の目的

本調査は、市営住宅入居者を対象に、居住する市営住宅の満足度を調査することにより、平成24年度に実施された同様のアンケート結果と比較し、本計画に基づく実施事業の実施による成果が見られるか、また、今後の快適な市営住宅整備及び改善計画の基礎資料として、現在改定作業中の「茅ヶ崎市営住宅等長寿命化計画（改定版）兼茅ヶ崎市営住宅ストック総合活用計画（改定版）」に反映するものです。

② 配布回収状況

調査対象：市営住宅入居者

調査方法：市職員による配布回収

調査時期：令和元年9月3日（火）～17日（火）

配布回収結果：回収率 約59%

（配布回収状況 配布数 416票 回収数 247票 回収率 59.3%）

2 集計結果概要

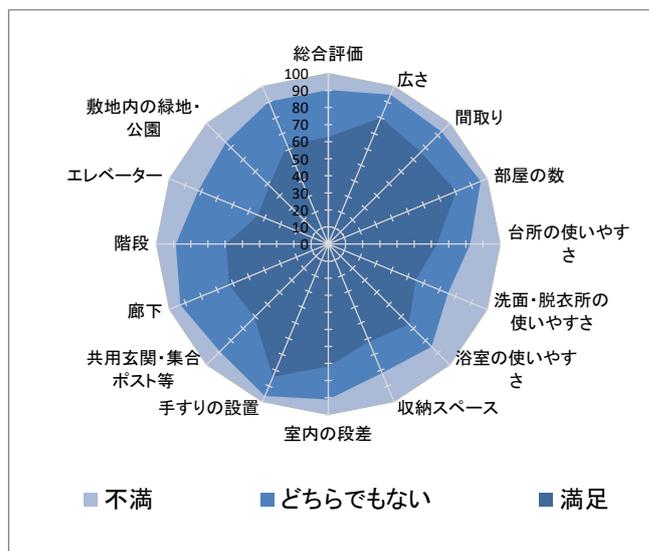
図一1 全体評価のうち総合評価「満足」と回答したポイントは総合評価で63%と、平成24年度に実施した総合評価58%と比較し、5ポイント改善されています。

また、平成24年度の実施内容と同じアンケート（広さ、間取り、部屋の数、台所の使いやすさ、洗面・脱衣所の使いやすさ、浴室の使いやすさ、収納スペース、室内の段差、手すりの設置）については、今回の実施回答の方がポイントは上がっており、特に、浴室の使いやすさ、室内の段差、手すりの設置については、大きくポイントが増えた結果となっています。

昭和40年代に市が直接建設した住宅で不満の高い項目は、水回りに関する項目となっているものの、平成24年度実施時よりも評価は高い傾向にあります。借上住宅は収納スペースに対する評価の低い住宅が多くなっており、

平成24年度実施時と同様の結果となっています。

また、新たに設定した共用部や外部についてのアンケート結果につきましては、市が直接建設した住宅で不満が高くなっており、借上住宅では、敷地内の緑地・公園で不満が高くなっています。

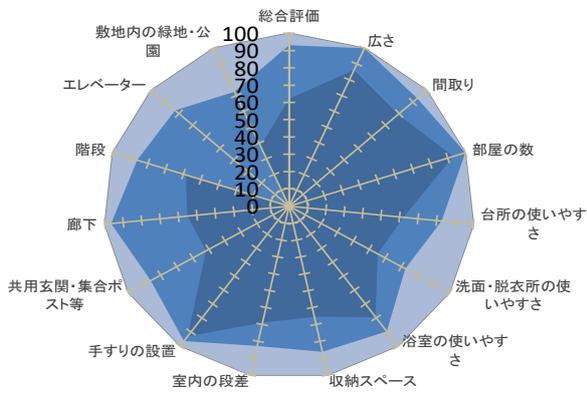


図一1 全体評価

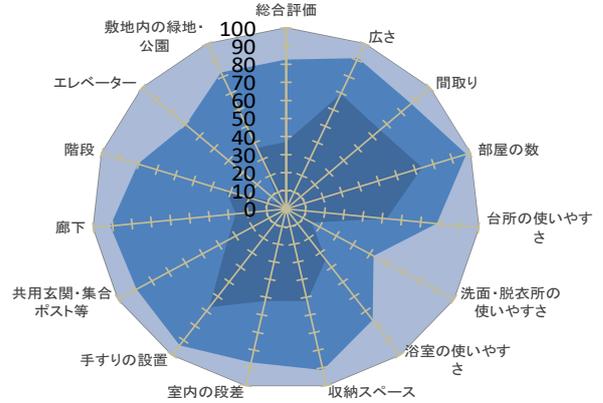


各住宅の評価

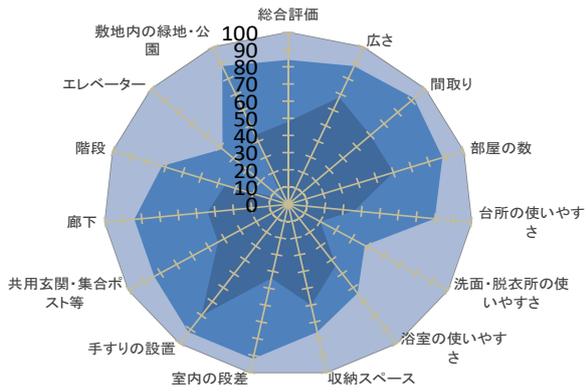
■ 香川住宅 (建設年度S40~50年代市直接建設)



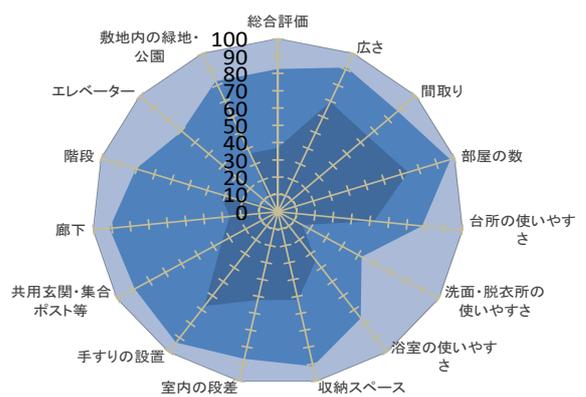
■ 高田住宅 (建設年度S40年代 市直接建設)



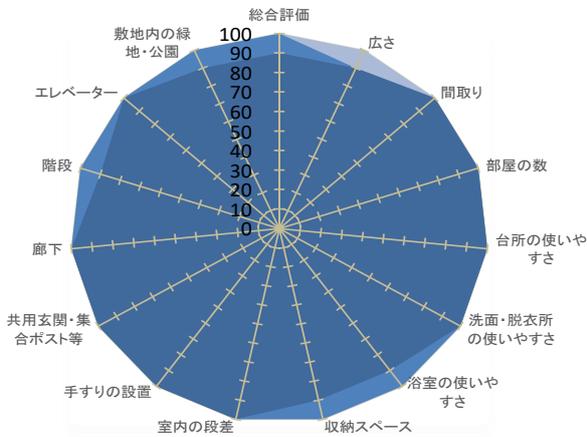
■ 菱沼住宅 (建設年度S40年代 市直接建設)



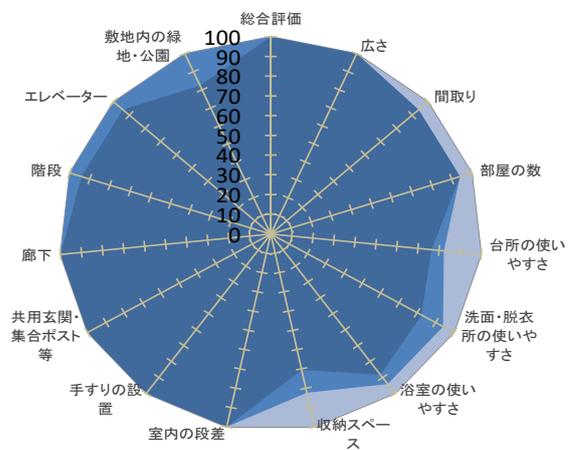
■ 今宿住宅 (建設年度S60年代 市直接建設)



■ 松林住宅 (建設年度H10年代 市直接建設シルバーハウジング)



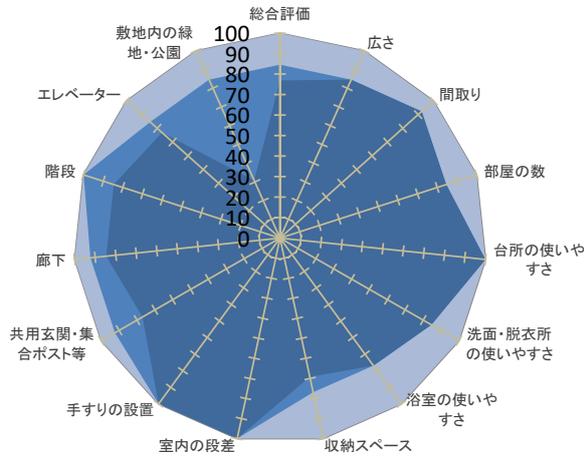
■ つつじハイム香川 (建設年度H10年代 借上)



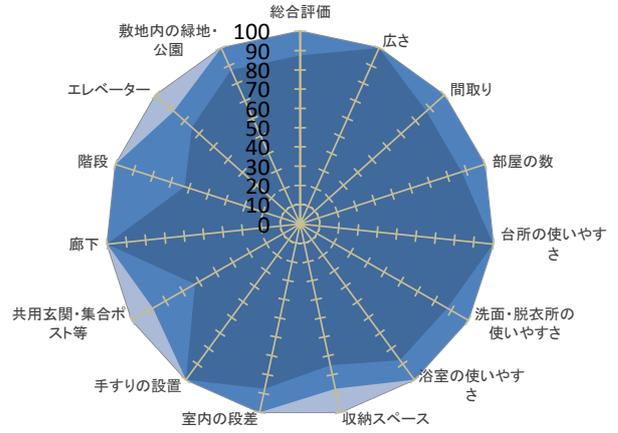
凡例 ■ 不満 ■ どちらでもない ■ 満足

各住宅の評価

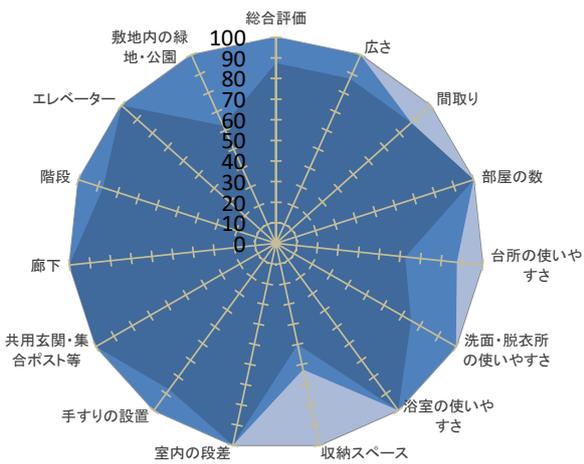
■ つつじハイム菱沼(建設年度H10年代 借上)



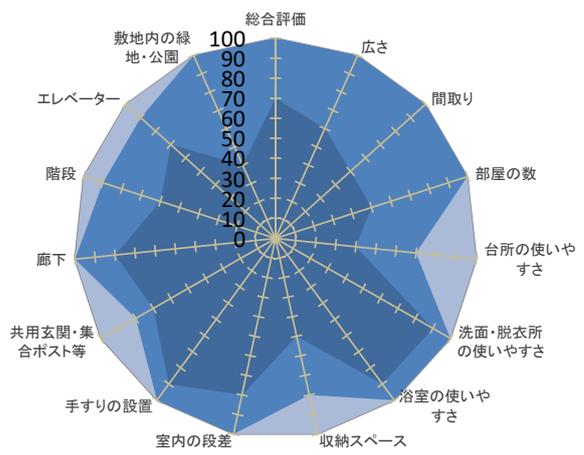
■ つつじハイム松林(建設年度H10年代 借上)



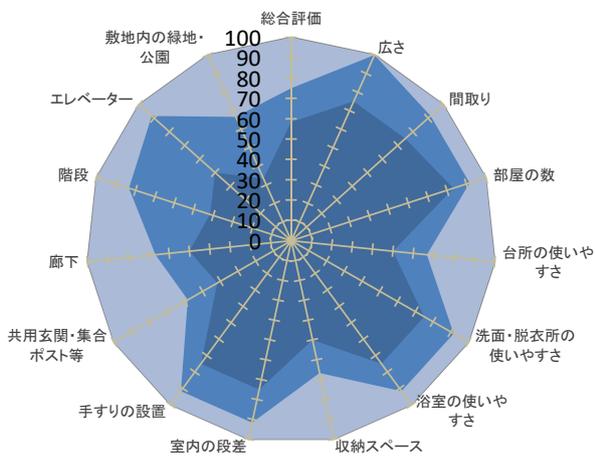
■ つつじハイム萩園(建設年度H20年代 借上)



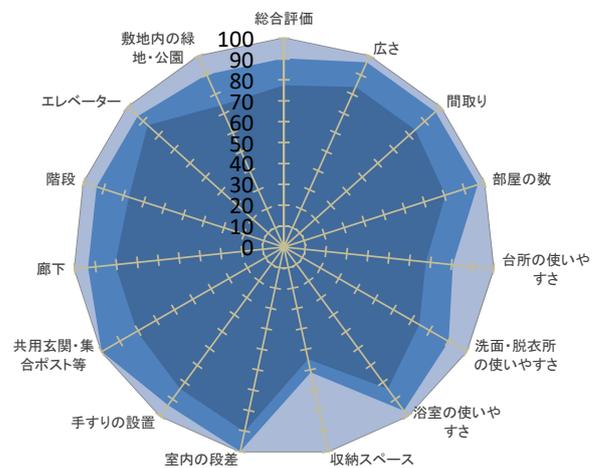
■ つつじハイム萩園2(建設年度H20年代 借上)



■ つつじハイム香川2(建設年度H20年代 借上)



■ コンフォール茅ヶ崎浜見平(建設年度H20年代 借上)

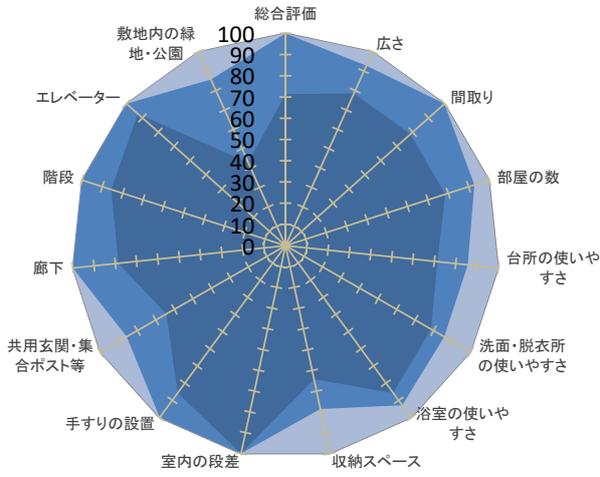


■ コンフォール茅ヶ崎浜見平2(建設年度H20年代 借上)

各住宅の評価

凡例 ■ 不満 ■ どちらでもない ■ 満足

■ つつじハイム西久保 (建設年度H20年代 借上)



4 計画に基づく維持補修・改善事業の実施に対する評価

4-1 修繕・改善に係る事業の実施状況と評価

「改修・改善に係る事業」について、実施状況や入居者の満足度調査を踏まえ、評価を行います。

※評価は、A：達成できた（事業をおおむね80%達成し、成果があがった。）

B：一部達成できた（事業は80%までは達成できなかったが、成果は今後見込める。）

C：達成できなかった（事業を達成できず、成果も見込めない。）とします。

修繕・改善に係る事業予定一覧<住棟部分>

凡例： 実施 未実施

団地名	住棟番号	戸数	構造	建設年度	修繕・改善事業の内容													備考	住棟別評価	住宅別評価	評価備考			
					H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2									
香川住宅	1	7	PC	S41		地上デジ 別放 送対応(居住 性)												建替事業実施 による除却ま での期間は、 当面維持管理	A	B	地デジ対応実施 維持管理継続			
	2	6	PC	S41		地上デジ 別放 送対応(居住 性)												建替事業実施 による除却ま での期間は、 当面維持管理	A		地デジ対応実施 維持管理継続			
	3	5	PC	S41		地上デジ 別放 送対応(居住 性)												建替事業実施 による除却ま での期間は、 当面維持管理	A		地デジ対応実施 維持管理継続			
	4	6	PC	S42		地上デジ 別放 送対応(居住 性)												建替事業実施 による除却ま での期間は、 当面維持管理	A		地デジ対応実施 維持管理継続			
	5	30	PC	S52	三箇所給湯・ユ ニットの設置 (居住性)	地上デジ 別放 送対応(居住 性)												住棟北面サッシ 改修(修繕)			(給湯設備設 置)入居者の 同意調整済み 住戸より順次	B	地デジ対応実施 維持管理継続	
	6	30	PC	S52	三箇所給湯・ユ ニットの設置 (居住性)	地上デジ 別放 送対応(居住 性)												住棟北面サッシ 改修(修繕)			(給湯設備設 置)入居者の 同意調整済み 住戸より順次	B	給湯・ユニット 設置88% 実施 地デジ対応実施 サッシ改修未実施	
	7	34	PC	S53	三箇所給湯・ユ ニットの設置 (居住性)	地上デジ 別放 送対応(居住 性)												住棟北面サッシ 改修(修繕)			(給湯設備設 置)入居者の 同意調整済み 住戸より順次	B	給湯・ユニット 設置88% 実施 地デジ対応実施 サッシ改修未実施	
高田住宅	1	6	PC	S43		地上デジ 別放 送対応(居住 性)												建替事業実施 による除却ま での期間は、 当面維持管理	A	A	地デジ対応実施 維持管理継続			
	2	6	PC	S43		地上デジ 別放 送対応(居住 性)												建替事業実施 による除却ま での期間は、 当面維持管理	A		地デジ対応実施 維持管理継続			
	3	6	PC	S43		地上デジ 別放 送対応(居住 性)												建替事業実施 による除却ま での期間は、 当面維持管理	A		地デジ対応実施 維持管理継続			
	4	7	PC	S43		地上デジ 別放 送対応(居住 性)													建替事業実施 による除却ま での期間は、 当面維持管理		A	地デジ対応実施 維持管理継続		
	5	5	PC	S42		地上デジ 別放 送対応(居住 性)													建替事業実施 による除却ま での期間は、 当面維持管理		A	地デジ対応実施 維持管理継続		
	6	5	PC	S42		地上デジ 別放 送対応(居住 性)													建替事業実施 による除却ま での期間は、 当面維持管理		A	地デジ対応実施 維持管理継続		
	7	6	PC	S43		地上デジ 別放 送対応(居住 性)													建替事業実施 による除却ま での期間は、 当面維持管理		A	地デジ対応実施 維持管理継続		
	9	6	PC	S43		地上デジ 別放 送対応(居住 性)													建替事業実施 による除却ま での期間は、 当面維持管理		A	地デジ対応実施 維持管理継続		
	10	6	PC	S43		地上デジ 別放 送対応(居住 性)													建替事業実施 による除却ま での期間は、 当面維持管理		A	地デジ対応実施 維持管理継続		
	11	5	PC	S42		地上デジ 別放 送対応(居住 性)													建替事業実施 による除却ま での期間は、 当面維持管理		A	地デジ対応実施 維持管理継続		
	12	5	PC	S42		地上デジ 別放 送対応(居住 性)													建替事業実施 による除却ま での期間は、 当面維持管理		A	地デジ対応実施 維持管理継続		
	13	5	PC	S42		地上デジ 別放 送対応(居住 性)													建替事業実施 による除却ま での期間は、 当面維持管理		A	地デジ対応実施 維持管理継続		
	14	5	PC	S44		地上デジ 別放 送対応(居住 性)													建替事業実施 による除却ま での期間は、 当面維持管理		A	地デジ対応実施 維持管理継続		
	15	5	PC	S44		地上デジ 別放 送対応(居住 性)													建替事業実施 による除却ま での期間は、 当面維持管理		A	地デジ対応実施 維持管理継続		
	16	20	RC	S44		地上デジ 別放 送対応(居住 性)												住棟北面サッシ 改修(修繕)				A	地デジ対応実施 北面サッシ改修実施	
	17	20	RC	S44		地上デジ 別放 送対応(居住 性)												住棟北面サッシ 改修(修繕)				A	地デジ対応実施 北面サッシ改修実施	
	菱沼住宅	1	20	RC	S45		地上デジ 別放 送対応(居住 性)											住棟北面サッシ 改修(修繕)				A	地デジ対応実施 北面サッシ改修実施	
2		20	RC	S45		地上デジ 別放 送対応(居住 性)											住棟北面サッシ 改修(修繕)			A	地デジ対応実施 北面サッシ改修実施			
今宿住宅	1	20	PC	S63	三箇所給湯・浴 槽の設置 (居住性)	地上デジ 別放 送対応(居住 性)													受水槽交換(2 号機共通)(修 繕)		(給湯設備設 置)入居者の 同意調整済み 住戸より順次	B	B	地デジ対応実施、給湯・浴 槽設置の調整を進めたが実 施計画に採択されず未実 施。受水槽一部交換実施
	2	20	PC	H1	三箇所給湯・浴 槽の設置 (居住性)	地上デジ 別放 送対応(居住 性)													受水槽交換(1 号機共通)(修 繕)		(給湯設備設 置)入居者の 同意調整済み 住戸より順次	B		地デジ対応実施、給湯・浴 槽設置の調整を進めたが実 施計画に採択されず未実 施。受水槽一部交換実施
松林住宅	1	15	RC	H10		地上デジ 別放 送対応(居住 性)												外壁改修・屋 上防水 (修繕)			A	A	地デジ対応実施 外壁改修実施 屋上防水一部実施	

4-3 茅ヶ崎市営住宅運営審議会による事業評価

本計画に基づく事業の実施進捗報告を受け、第三者機関である、茅ヶ崎市営住宅運営審議会が評価を行いました。評価は本計画に位置づけられた施策を対象とし、各住宅の事業の達成度評価に基づくとともに、「茅ヶ崎市営住宅ストック総合活用計画」で位置づけられた事業の実施状況や、「市営住宅入居者の満足度調査結果」を参考に、「A 達成できた」、「B 一部達成できた」、「C 達成できなかった」の3段階で評価することとしました。

評価については、「茅ヶ崎市営住宅等長寿命化計画の評価について」（令和元年8月2日付諮問）の諮問継続案件として、「令和元年度第1回茅ヶ崎市営住宅運営審議会（令和元年8月2日（金）開催）」及び、「令和元年度第2回茅ヶ崎市営住宅運営審議会（令和元年11月25日（月）開催）」、「令和2年度第1回茅ヶ崎市営住宅運営審議会（令和2年6月22日（月）開催）」にて審議を行っていただき、令和2年6月22日付にて答申をいただいたものです。

施策	審議会評価	事業	達成度評価
修繕・改善に係る事業	A	香川住宅（7住棟別）	B
		高田住宅（16住棟別）	A
		菱沼住宅（2住棟別）	A
		今宿住宅（2住棟別）	B
		松林住宅（1住棟）	A
建替に係る事業	A	平成20年度選定住宅（浜見平）	A
		平成21年度選定住宅（香川）	A
		平成23年度選定住宅（西久保）	A
		平成24年度選定住宅（浜見平第2）	A
		平成29年度選定住宅（浜見平第3）	A
		（仮称）小和田住宅	A
		香川住宅（1～4住棟）	B
		高田住宅（1～15住棟）	B

- ※ A：達成できた
事業をおおむね80%達成し、成果があがった。
- B：一部達成できた
事業は80%までは達成できなかったが、成果は今後見込める。
- C：達成できなかった
こちらは事業を達成できず、成果も見込めない。

4-4 茅ヶ崎市営住宅運営審議会による意見

本計画の市営住宅等長寿命化に関する基本方針をうけ、長寿命化を図るべき市営住宅として、維持管理、建替、用途廃止の必要性を判断する判定結果から定められた「修繕・改善に係る事業予定」や「建替に係る事業予定」について、事業はおおむね実施されており、施設の長寿命化が図られるとともに、市営住宅入居者の満足度調査結果からも、施設や住居環境に対する、住宅全体の総合評価として、入居者の満足度は向上していることがうかがえ、一定の評価ができると思います。

しかしながら、市営住宅入居者の満足度調査結果において評価の低かった、水回りや収納スペース、共用部など、長寿命化や住居環境を整えるための事業について、引き続き実施していくべきであると考えます。例えば、本計画にて計画したものの、実施できなかった、長寿命化に資する「香川住宅の住棟北面サッシ改修」や、「今宿住宅の受水槽交換」、住居環境改善に資する「今宿住宅の給湯・浴槽の設置」に関しては、次期計画においても事業実施の検討を継続すべきと考えます。

また、入居者や入居希望者の高齢化がうかがえることから、高齢者が利用しやすいように、共用部の段差の解消や、便所・浴室への手すりの設置等、バリアフリー化された住宅の確保や、高齢者に対する様々な支援制度の情報提供を行うなど、支援を提供する福祉施策との連携も必要です。

子育て世帯に対しては、(仮称)小和田住宅(令和2年度供用開始予定)の建設や、借上型市営住宅の整備により、最低居住面積水準を満たす住戸について、一定の戸数が確保できていますが、屋外での生活を楽しむための公園や緑地の提供などが求められています。

また、地震災害や風水害等の被害を軽減するために、平時から災害リスクに備えるように、市営住宅の入居者に対して、情報提供を行うとともに、自治会等の地域の組織と連携しながら、防災まちづくりへ取り組むように促すことが必要です。

最後に、低額所得者、高齢者、障がい者、子育て世帯等、真に住宅に困窮する世帯は多様化の傾向にあり、市営住宅の応募倍率はここ数年の応募倍率が2倍を超えるなど、市営住宅のセーフティネット機能への期待は大きいものとなっています。

引き続き、真に住宅に困窮する世帯や多様化する世帯の状況を的確に把握し、市営住宅の供給にあたっては、適切な住戸数の確保を目的に、需要に柔軟に対応できる借上型市営住宅の供給や、先進市の事例を踏まえた、民間賃貸住宅の空き家利活用の可能性の検討が必要と考えます。

本市が所有する直接建設型住宅においては、長期有効活用のため、財政負担に配慮した手法を検討しつつ、定期的な修繕・改善の実施を促進し、今後も適切な維持管理を進めていくことを求めます。

(参考) 茅ヶ崎市営住宅等長寿命化計画の計画期間延伸について

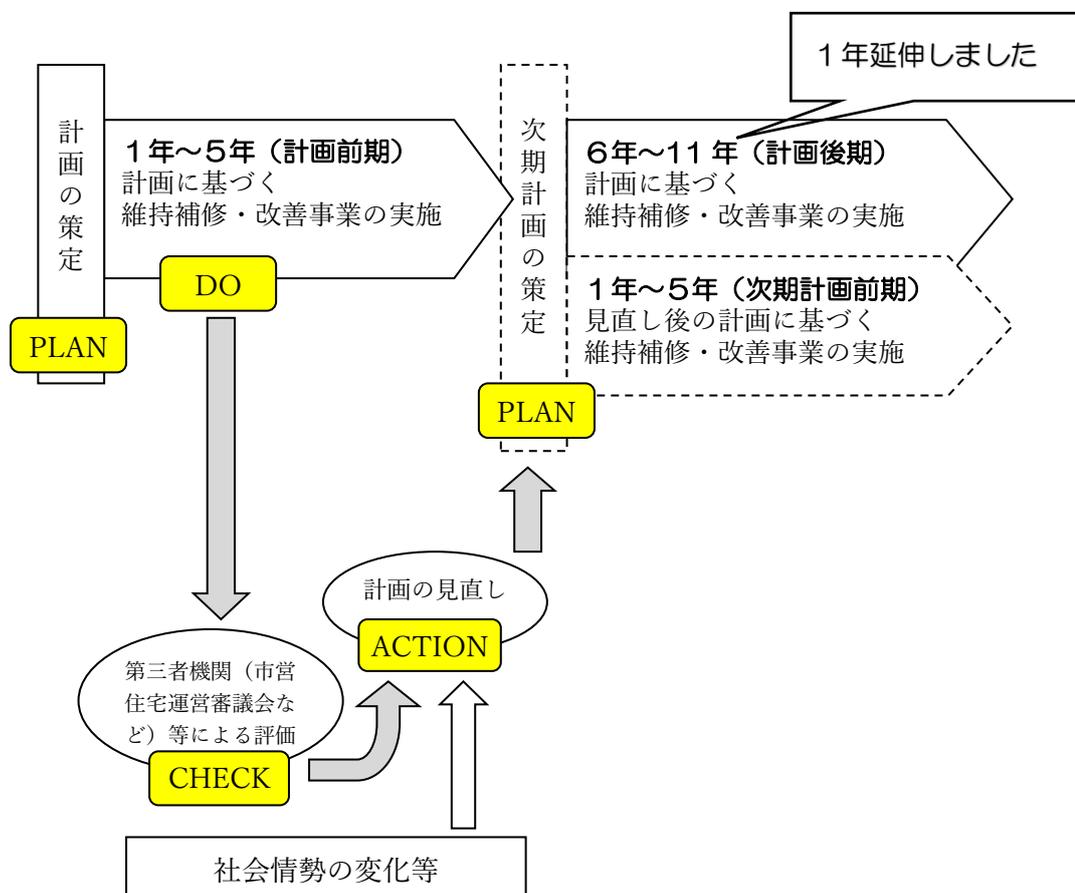
1 計画期間

本計画の計画期間は、平成 31 年度内に計画の時点修正を行い、平成 22 年度から平成 31 年度までであった計画期間を、令和 2 年度まで延伸し、11 年間としました。

計画を延伸する理由については、国土交通省が示した指針の中で、市営住宅の供給量について本計画で定めることとされておりますが、供給量については茅ヶ崎市営住宅ストック総合活用計画において定めており、茅ヶ崎市営住宅ストック総合活用計画の計画期間が令和 2 年度までとなっていることから、2 つの計画を 1 つにあわせる形で改定を行うため、計画期間を延伸しました。

2 計画の進行管理

計画後期の期間を修正しました。(39 頁 図 4-1 計画の進行管理)



3 事業計画

本計画期間内に実施すべき修繕・改善事業について、別添のとおり事業計画等の期間を実績に応じて、修正しました。

- i) 修繕・改善に係る事業予定一覧<住棟部分一覧>【様式1】P15・16
- ii) 建替に係る事業予定一覧【様式2】P17
- iii) 共同施設部に係る事業予定一覧<共同施設部分>【様式3】P18

茅ヶ崎市営住宅等長寿命化計画期末報告書

令和2年（2020年）6月発行

発行 茅ヶ崎市

編集 建設部建築課

〒253-8686 神奈川茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目1番1号

電話 0467-82-1111

FAX 0467-89-2916

ホームページ <http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/>

携帯サイト <http://mobile.city.chigasaki.kanagawa.jp/>

携帯サイト
QRコード

